

統計書



昭和52年 人口編

世田谷区

ま え が き

この統計書は世田谷区の人口に関する基礎的統計資料を収録し、区勢の現況と推移を紹介するものです。

今日、社会、経済情勢の多様化につれて、これに対応するための基礎資料として統計に対する期待と需要はかつてなく増大しております。本書がヒューマン都市世田谷の町づくりと区民生活向上のために、各種行政施策の参考となり、また広く区民各位、企業、学校等にご活用いただければ幸いです。

編集にあたっては、出来るかぎり最新の資料をとり入れ内容の充実につとめました
が、不十分な点も多いこととしますので、今後とも利用者各位のご指導とご助言を
お願いいたします。

なお、財政、社会福祉、教育など、他の分野に関する統計資料については別冊の
「総合編」をご利用下さい。

最後に、本書の編集にあたり資料の提供に格別のご協力をいただきました関係各位
に心から感謝いたします。

昭和53年3月

東京都世田谷区長

大 場 啓 二

昭和52年統計書正誤表 (人口編)

頁	表	表 題	表 例	誤	正
4	2	女	島部	17,389	17,386
11	4	15歳~19歳	町丁(下段)	数数	総数
	〃	15歳~19歳 総数	総数	50,593	50,595
22	〃	25	北沢5丁目	174	147
	〃	24	上北沢1丁目	13	53
28	〃	84	下馬2丁目	3	6
51	〃	10	南鳥山1丁目	54	45
62	6	昭和51年 世帯数	若林1丁目	1,285	1,825
79	9	女 自然動態 増減	昭和49年	4,952	4,956
	10	総数	総数	111,849	84,070
	〃	男	〃	58,795	44,748
	〃	女	〃	53,054	39,322
81	13	昭和45年	江東区	355,835	355,873
60	5	総数	総数	776514	766514

凡 例

- § 資料 本書は関係官公庁の提供による資料と当区各部課の調査収集した資料からなり、その出所については脚注に掲げた。当区分の住民基本台帳による各表については外国人を含んでいない。外国人登録者数は別に掲げた。
- § 時 昭和52年の資料を主として収録した。「一年」とあるのは、暦年（1月から12月まで）、「一年一月一日」とあるのは、その調査日現在を示す。
- § 地域 特にことわりのないかぎり世田谷区を区域とするものであるが、必要に応じて東京都等の資料も掲載した。
- § 数字のまとめ方
数字が単位に満たないものは四捨五入を原則としたので、総数と内訳の合計が一致しない場合もありうる。
- § 符号の用法
「一」；皆無または該当数字なし
「…」；資料なし（不詳、途中で分類の変わったものも含む）
「0」；単位未満
「△」；減少
- § 脚注 特に説明を要する個々の事項または調査方法、計算方法等については、脚注として記載した。
- § 本書の資料についての照会は

東京都世田谷区 区民部管理課統計係まで

電話 412-1111 内線 683～685

統計表目次

住民基本台帳による人口

	頁
第1表 人口の推移	3
第2表 東京都の世帯および人口	4
第3表 町丁別世帯および人口	5
第4表 町丁・年齢別人口	10
第5表 年齢・男女別人口	60
第6表 町丁・年次別世帯および人口	62
第7表 外国人登録者数	67
第8表 町丁別人口動態	68
第9表 月別人口動態	78
第10表 前住地別転入者数	79

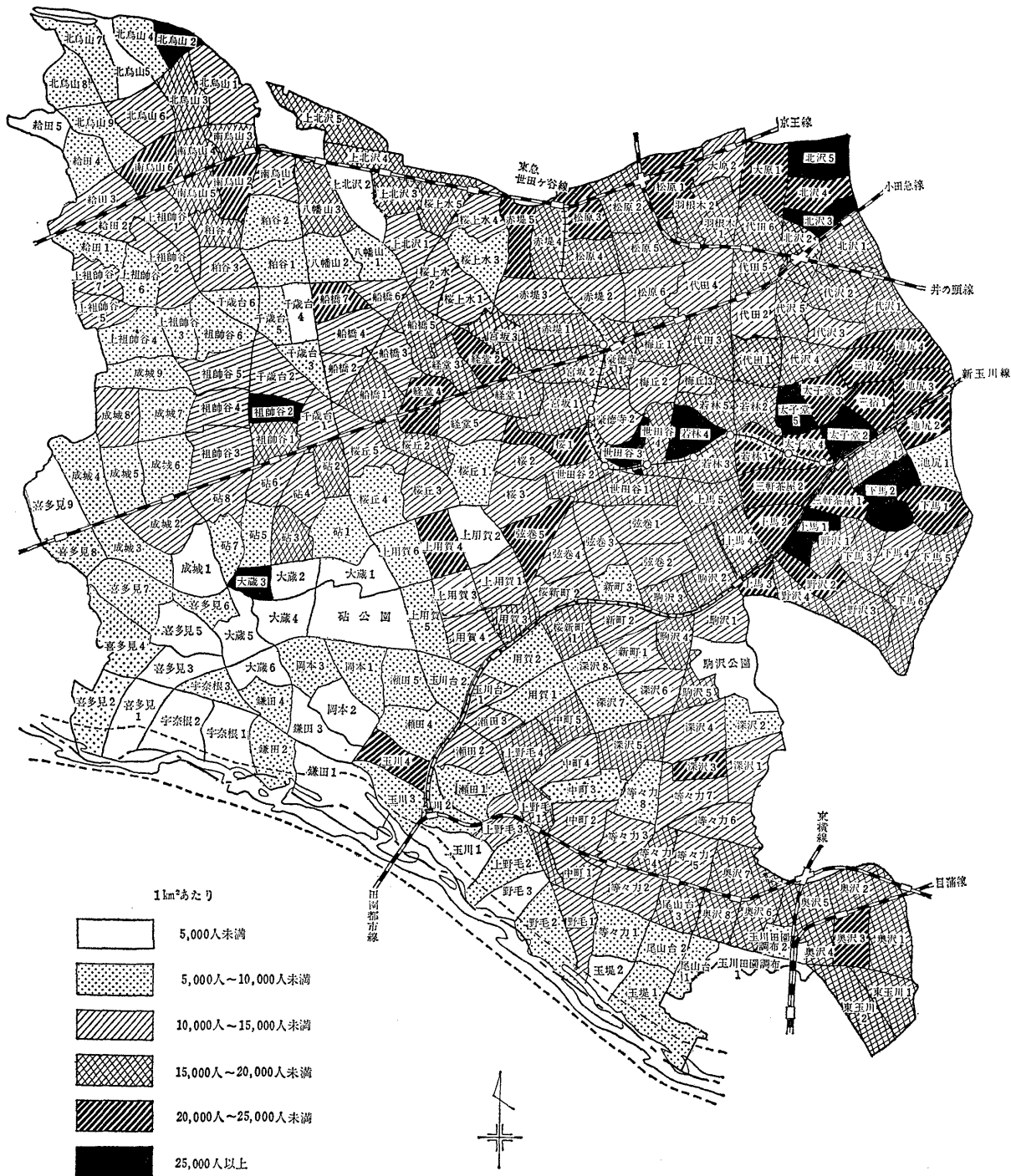
国勢調査

第11表 人口の推移	80
第12表 年齢（5歳階級）別人口の推移	80
第13表 地域別人口の推移	81
第14表 労働力状態・男女別15歳以上人口	81
第15表 産業大分類・従業上の地位・ 男女別15歳以上就業者数	82
第16表 住居の種類・住宅の所有の関係別 普通世帯数・普通世帯人員・1世 帯当たり室数および1世帯当たり 畳数	82

統計図表目次

	頁
第1図 世田谷区人口密度分布	1
第2図 23区人口密度分布	2
第3図 年齢・男女別人口	61
第4図 月別人口動態（昭和52年）	78

第1図 世田谷区人口密度分布



昭和53年1月1日現在

第2図 23区人口密度分布

